

事業所名

ファミリー・キッズ郡山

## 支援プログラム

作成日：令和 7 年 3 月 10 日

法人（事業所）理念		ファミリー・キッズでは、お子様、ご家族お一人おひとりに寄り添い、スモールステップで、小さな「できた！」を、みんなで一緒に喜び★自己価値「感」★が芽生えるような支援を心がけております。 【 知に学び、友に遊び、共に育み、ともに生きる 】	
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> <li>・小集団活動(運動あそび・リトミック・ペープサート・生活と季節・余暇活動)は将来の社会参加の為。</li> <li>・個別の学習は個々の課題に取り組み、自立に向けて個人のスキルアップの為。</li> <li>・余暇活動中のお友達や職員とのコミュニケーションを取りつつ自分の活動を見つけ、一人遊びや集団遊びを身に付ける為。</li> </ul>	
営業時間		放デイ/(登校日) 13:30-17:00 (休校日) 9:00-16:00 児発/12:30-12:30	送迎の実績 有 学校・ご自宅 送迎
本人支援	健康・生活	お子さまの小さな異変に気付けるように、ご自宅、学校、事業所間での様子を情報共有し、こころと体を見守ります。トイレや手洗いなど身支度を自主的に取り組みやすいような視覚支援、声かけ、構造化支援を行います。	
	運動・感覚	姿勢保持や運動・動作の機能向上に向けて遊びやゲームを通して運動に取り組みます。それぞれのお子さまの感覚に合わせた環境調整を行います。	
	認知・行動	認知から行動の過程で、困り感が出た時は、聞き取りから情報を書き出し、今の気持ちを整理したり、不適切行動の消去や適切な行動に向けた対応を検討しながら支援します。物や環境、空間、時間、さまざまな感覚の概念を経験しやすいような構造化や活動を行います。	
	言語 コミュニケーション	コミュニケーションの手立てを増やす為に、身振り手振りのサインや視覚支援を活用し、自己選択、自己決定、気持ちの表出を支援します。場面にあったやりとりの言葉「かして☆いいよ☆まってね☆」やふわふわ言葉を知らせます。	
	人間関係 社会性	人間関係の幅が広がるように、お友達同士を職員が仲立ちします。もし困り感が出た時には、その場面だけを捉えずABA分析や気持ち整理シートを活用して、ひとり一人の気持ちに寄り添い、自分の気持ちを知る・伝えることから支援します。楽しいお出かけを通して様々な社会経験を積み重ねていきます。	
家族支援 きょうだいへの支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者向けの相談・支援、きょうだい児に関する相談等プログラム</li> <li>・育児に関する相談等面談を通し家庭でできる支援の提案とアドバイス</li> </ul>	主な行事等	子どもの日の集い・お誕生日会・運動会・クリスマス会・・・
移行支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小・中・高校や保育園・幼稚園との連携</li> <li>・就学準備プログラムの実施</li> <li>・進路相談と関係機関との調整</li> </ul>		
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の子育て支援機関との連携や地域イベントへの参加・共催</li> <li>・ボランティアや実習生の受け入れ</li> </ul>		写真添付
職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的な研修・勉強会の開催</li> <li>・専門機関との連携によるスキル向上</li> <li>・スタッフ同士のケースカンファレンスの実施</li> </ul>		